



## オンとオフの切り替え方

角：プライベートでは、5歳の息子さんのパパでもあります。普段忙しくされていますが、オンとオフの切り替え方について、どのように気分転換をされていますか？

田中：最近、釣りをね、子供と。

角：わあ、そうなんですね。いいこと聞いた。

田中：コロナ禍なので人が多く集まる場所は避けて、サビキ釣りをね。釣りざお持って公園行って楽しんでます。角さんも釣り好きやんね。

角：やっぱり釣りっていうのは、糸たらしめてね、フッと糸を引く瞬間、そのタイミングの面白さっていうのがね、はまっちゃうとね、やめるにやめられなくなります（笑）



## 家庭での過ごし方

角：ご家庭での過ごし方はどのようにされていますか？

田中：最近ね、料理を作るようになって。

角：ほおお～。

田中：外食ができなくなってるから、どうしてもね。

角：そういえば、3年前位に田中主任と宝塚インター近くの王将でバッタリ会いましたね。

田中：あの時はね、全然料理しなかったけど、最近するようになりました。

角：レパートリーはどんなのがありますか？

田中：クックパッドで調べて作ってる。嫁がいたら作ってくれるから、自分1人の時に夕食を作ってるねん。週3回くらいは作ってるかな。味は…まあ自信ないけど（笑）

角：さ・し・す・せ・そ！これだけの調味料があればできます！！

田中：おおお～～。

角：麻婆豆腐は素から豆板醤入れて、あと、焼き飯、焼きそば、焼きうどんなんかは醤油ベースで、隠し味でね、ウスターソースを入れるんです。

田中：ほおおお。

角：オススメです。ちょっと余談ですけど（笑）田中主任のオススメは？

田中：揚げ物かな。から揚げとか。基本的に自分が食べたい物を作ります。

角：コロナの影響で外出できなくなって、でも、新しい趣味ができましたね。

## ケアヴィラ宝塚の

## アピールポイント

角：開設当初より、スタッフとして携わってこられた田中主任だからこそ感じる、ケアヴィラ宝塚のアピールポイントを教えてください。

田中：ケアヴィラのヴィラっていうのは、言い換えれば別荘で、おもてなしの気持ちを持ったケアを目指すという意味が込められてて。その名のとおり、おもてなしの気持ちを持ったスタッフが集まっていると思ってます。完璧かと言われるとそうではないかもしれないけれど、そこは理想としてスタッフみんなが意識していきたいと思う。あと、よく「ワンランク上の老健を目指しなさい」と言われていて、プロとしてそうありたいと思ってます。

## 今後の課題

角：最後に、施設として、伸ばしていきたい点や改善点などあれば教えてください。

田中：やっぱり、コロナ禍っていうところで、何に対してもコロナってでてくると思う。コロナがあるから何もできないっていうのではなくて、そんな中でも何ができるかっていうのを考えていかないといけないし、もしかしたら、今の状況が普通になっていくかもしれないしね。

どれだけ、ゲスト様に楽しい気持ちで過ごしてもらえるかを一番に考えてケアに努めていきたいと思っています。

（取材日：令和3年7月23日）



### PHOTO:

左：ケアヴィラ宝塚エントランスホール、正面玄関にて。

右：ケアヴィラ宝塚1階庭園にて。気合いのグータッチ！

### ～対談を終えて～

田中主任とは同じフロアで業務にあたっているのですがお互い気恥ずかしさもありましたが、田中主任の実直な人柄が垣間見れ、また、普段は聞けない意外な一面も聞き出せたと思います。私自身が少し喋り過ぎましたが（笑）そしてやはり開設当初からのスタッフということで、「ケアヴィラ愛」が深かったです！

3階ケアスタッフ 角 和正